

## 車内で仮想空間が体感できる5Gデモバスを開発 ～様々な場所で5Gが創る未来体験が可能に～

株式会社NTTドコモ(以下、ドコモ)は、バスの中に4Kプロジェクターや音響設備を搭載し、第5世代移動通信方式(以下、5G)を活用して大容量の映像を伝送することで、高臨場感と没入感のある空間を体感できる移動式5Gデモプラットフォーム(以下、5Gデモバス)を開発しました。

5Gデモバスの車内には、前面7K、両側面各3Kの大スクリーンを設置し、4Kプロジェクターを4台、5.1ch対応の音響設備を搭載することで、スタジアムや観光地といった様々な環境を仮想的に作りだし、高臨場感と没入感のある空間を演出します。また、インテル・コーポレーション製の5Gの移動局装置やアンテナも搭載することで、5Gの無線伝送により、大容量の映像やリアルタイム映像伝送などのデモンストレーションが可能となります。

また、本日2018年4月19日(木)に東京ソラマチ<sup>®</sup>で行われるドコモの未来体験空間「PLAY5G 明日をあそべ」のオープニングセレモニーでは、5Gデモバスの車内の大スクリーンにラグビーの試合映像を投影し、スタジアムで試合を観戦しているような体感を楽しむことができます。

今後は7月の沖縄県をはじめ、大阪府、北海道など全国の様々な場所でのイベントを通じて5Gデモバスの展示を予定しており、より多くのお客さまの声を5Gサービス創出に役立ててまいります。

なお、2018年4月28日(土)から幕張メッセで開催される「ニコニコ超会議2018」の「NTT超未来研究所 5th GENERATION NTT超未来大都会」に5Gデモバスを出展します。離れたブースの映像を5Gでリアルタイムに伝送し、日本航空株式会社とのコラボレーションにより、5Gデモバス内で「超踊ってみた」を臨場感高く体感できるデモンストレーションを行う予定です。

今後も、AR(拡張現実:Augmented Reality)、VR(仮想現実:Virtual Reality)、およびMR(複合現実:Mixed Reality)と大スクリーン映像との組み合わせにより、新体感や仮想観光体感といった5Gデモバスのサービス・コンテンツを検討し、5Gによる新たな映像体験の可能性を多くのお客さまに伝えてまいります。

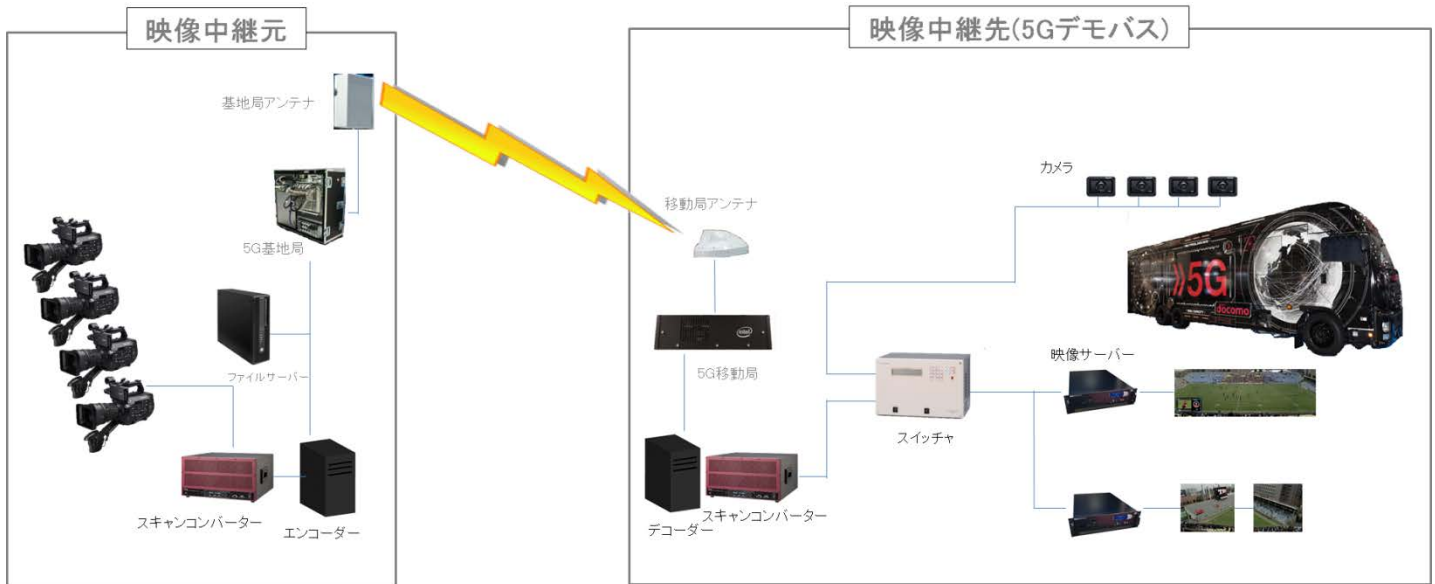
\* 「東京ソラマチ」は、東武鉄道株式会社の登録商標です。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

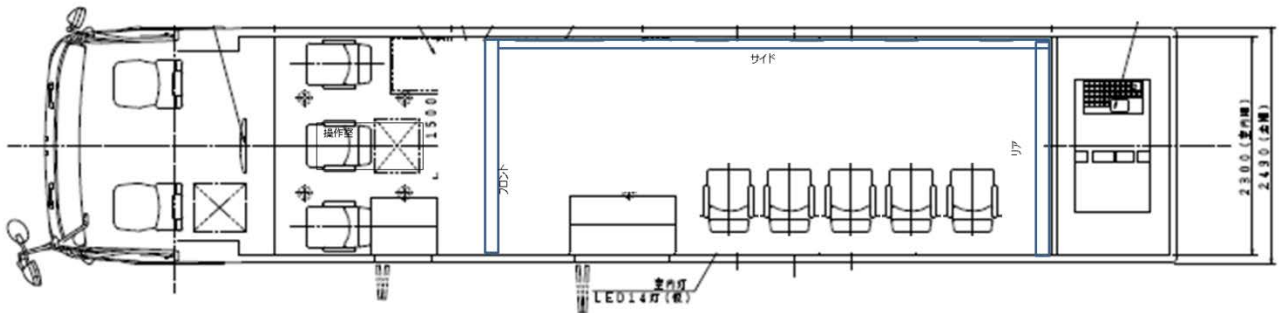
株式会社NTTドコモ  
先進技術研究所 5G推進室  
TEL:046-840-3470

## 5G デモバス概要

### 1. デモンストレーションのイメージ



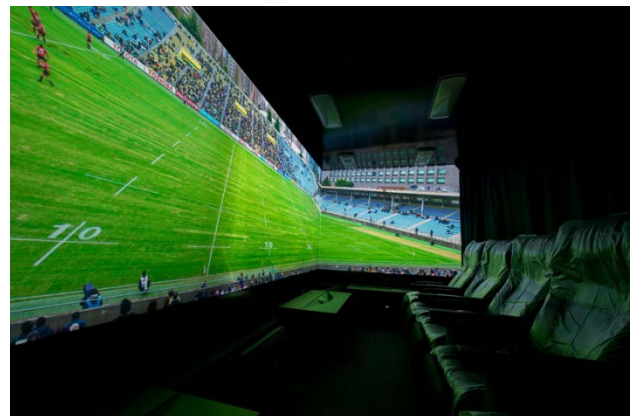
<5Gデモバスの車内見取り図>



<5Gデモバス外観>



<5Gデモバス内観>



## 2. デモンストレーション映像のイメージ



側面3K

前面7K

側面3K

## 3. 5G 装置

移動局装置

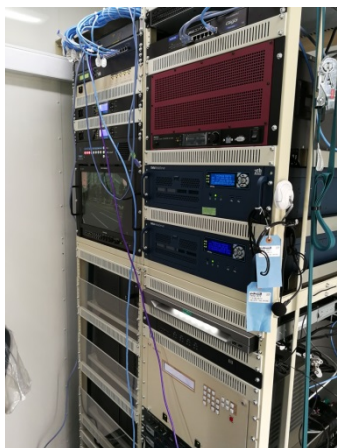


5Gデモバスの屋上のアンテナ



## 4. 映像と音響装置

<4K映像システム装置>



<4Kプロジェクター>



<5. 1ch対応の音響設備>

